



005号(2011年5月31日)

目次

- 第8回全国大会 速報
- ワークショップ・アドバンス開催
- 学会専用の名刺作成・掲示板サイト
- 授業研究会のお知らせ
- 授業づくりネットワークとコラボ

第8回全国大会 速報

(1)【重要】大会会場

諸事情により、大会2日目は、植草学園大学附属高校で行うことになりました。そのため、1日目と2日目の会場が異なっております。ご注意くださいよう、よろしくお願い致します。

1日目

- 千葉大学(西千葉キャンパス)
- *西千葉駅から徒歩約2分

2日目

- 植草学園大学附属高校
- *千葉駅から徒歩約5分
- (2)発表申込みの締切
「研究発表」、「実践報告」、その他の自主企画の発表申し込みを受け付けています。発表を希望される方は、ホームページの注意事項をよく読み、所定の用紙(ホームページよりダウンロード可)に記入の上、7月15日(金)までに申込みを行ってください。
- (3)事前参加申込みの締切
ホームページから参加申し込みができます。大会の円滑な運営のため、申込みフォームを使って8月31日(水)までに参加申し込み(参加する日/懇親会参加・不参加など)をお願いします。また、大会参加費につきましても、可能な限り事前の郵便振り込みをお願い致します。

ワークショップ・アドバンス開催

4月31日～5月1日まで、創価大学にて協同学習アドバンスのワークショップが行われました(講師:関田一彦会長、参加者16名)。参加者からは、「新たな発見と驚きがいくつもあった2日間で、時間が過ぎるのがあっという間でした」(西中克之さん)、「貴重な2日でした。卒業論文は、協同学習について研究を進め、教員になったときにすぐに取り入れていきたいです」(宗像千晶さん)などの感想が寄せられました。



10月1日(土) 9:00～ 受付

時間帯	個人発表/自主企画	大会企画
10:00～11:40	研究発表/実践報告/ワークショップなど	基調講演
11:40～13:00	昼食	
13:00～15:00	研究発表/ラウンドテーブル/小講演 など	千葉中学校発表会
15:00～15:30	休憩	
15:30～17:10	研究発表/実践報告/ワークショップなど	参観振り返り交流
17:10～17:30	懇親会会場へ移動	
17:30～19:30		懇親会

10月2日(日) 9:00～ 受付

時間帯	個人発表/自主企画	大会企画
10:00～11:40	研究発表/実践報告/パネルトーク など	
11:40～13:00	昼食	総会/昼食
13:00～15:00		記念講演
15:00～15:10		閉会式

JASCE

学会専用の名刺作成・掲示板サイト

この度、日本協同教育学会会員用の名刺がインターネット上でつくられるようになりました。JASCEのロゴを名刺に入れたい、という要望に応える試みです。

<http://meishi.jasce.jp/wiki.cgi>
ID(jasce)とパスワード(jasce)でログインしてください(会員専用なので他人に教えないで下さい)。使い方はメニューをご参照ください。

掲示板サイト

会員用の掲示板サイトをたちあげました。今回の震災を通じて、会員相互の情報交換チャンネルの

開設が求められました。緊急時のみならず、平時でも教育実践者相互の様々な支援活動や研究企画を共有する場があった方が良くと理事会で判断しました。会員の皆様は、自由に掲示板を使うことができます。ただ、掲示板の安全な管理運営を考え、一つの掲示板は、原則として2ヵ月間だけの公開とします。

<http://bbs.jasce.jp/wiki.cgi/>

現状、IDとパスワードは上記と一緒にです。jasceでログインした人だけが、記事を閲覧・投稿できま

す。詳しくはサイトにアクセス後、使い方のページを参照ください。

なお、現状の掲示板では、メールアドレス入力欄がないため、投稿者に対して返信を受けるには、投稿者がメールアドレスを本文に記入する必要があります。



● 授業研究会のお知らせ

6月6日(月)午後7時から名古屋大学教育学部にて「名古屋支部」授業研究会・6月例会が開催されます(題目:協同学習を取り入れて～椋山小学校1年目の取り組み～)。

参加してみたい方は、事務局(水野 mizunokita@yahoo.co.jp)宛に参加の意思と自己紹介のメールを送ってください。

● 授業づくりネットワークとコラボ

この春、『授業づくりネットワーク』という雑誌が月刊から季刊に変わりました。その第1号のテーマは「活動中心の授業をつくる-ワークショップx協同学習-」となっています。その中に、編集長の上條氏による私へのインタビュー記事が載っ

ています。以前のニュースレターで紹介しましたが、「授業づくりネットワーク」の方たちが協同学習に関心を持ち、杉江先生にインタビューしたのがきっかけで、今度は私を訪ねて来られたのです。

その時に話題になったのが、スペンサー・ケガン博士の協同学習です。JASCEのワークショップ<ベーシック>に参加したことのある方は馴染みで

しょうが、日本ではあまり注目されていません。ところが、上條氏はとても関心を持たれ、ケガンの協同学

習について勉強会をしたい、という話になりました。そして5月22日の午後、お茶の水の「授業づくりネットワーク」事務局で4時間近い1回目のワークショップが行われました。次

回は7月17日、3回目は9月17日に予定されています。関心のある方は、「授業づくりネットワーク」事務局長の佐内信之さんにメール(n-sanai@fa2.so-net.ne.jp)で問い合わせしてみてください。

協同を共通のキーワードとして、上條氏をはじめ、多くの授業づくりネットワークの先生方との交流が広がり、協同教育の実践研究が深まることを願っています。(関田一彦)

